

小泉浄水場浄水施設整備工事 かわら版

第4号 令和6年7月発行

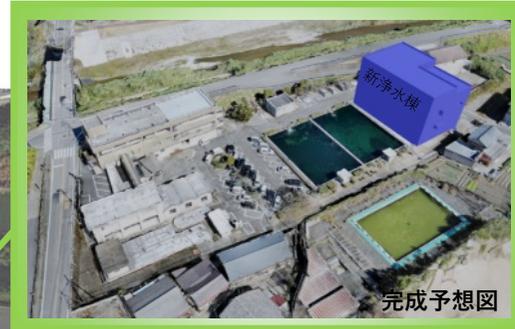
P.1



TANABE WATER BUREAU

工事概要

本市水道事業の基幹施設である小泉浄水場は、整備後60年以上が経過しており、施設の老朽化が著しい状況にあることに加え、南海トラフ巨大地震による津波浸水地域に設定されていることから耐震化及び浸水対策を反映した施設更新を行います。



TOPIC

▷7月24日、25日開催された田辺祭を観覧させていただきました。暑い中でも大勢の人たちで盛り上がり、笠鉾が会津橋に集結する姿は綺麗で幻想的でした。



施設概要

浄水処理設備 : 膜ろ過設備処理能力 7,500m³/日
 : 紫外線処理設備能力 4,500m³/日
 浄水棟 : 鉄筋コンクリート造
 : 地上3階建て
 : 延べ床面積 1,427m²

田辺市
水道部HP
更新中!



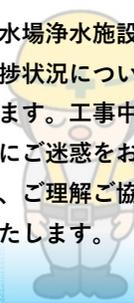
全体作業スケジュール

	R5 (2023) 年			R6 (2024) 年						R7 (2025) 年						R8 (2026) 年								
	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	1	2	3			
浄水棟築造工事				仮設・杭・コンクリート・躯体・塗装・工事																			工 事 完 成	
浄水処理設備工事																浄水設備搬入・据付								
電気計装設備工事																電灯・動力設備工事								
場内配管工事																導水管・処理水管布設工事								
総合試運転																			試運転					

工事進捗率 18%



小泉浄水場浄水施設整備工事の進捗状況についてお知らせします。工事中は近隣の皆様にご迷惑をおかけしますが、ご理解ご協力をお願いいたします。





日本の水道水について

今回は皆様にご使用いただいています日本の水道水について説明していきます。

水道水をそのまま飲める国は世界で12か国のみで、アジア圏だと日本だけなんだよ。



なぜ日本の水道水は飲めるのか

日本の水道法では、水道水の水質に関する51項目の基準値が定められており、世界保健機構(WHO)のガイドラインよりも厳しく設定されています。そのため日本の水道水の安全性は世界トップレベルと言えるんです。

他の国はどうして水道水をそのまま飲めないのか

1. 水源が確保できないため

日本は年間の降水量が世界平均の2倍以上であり、島国であるため、隣国と水資源を争う必要がなく、水源の確保がしやすい。

2. 水質の安全性が低いため

海外の国ではそもそも河川や地下水の水質が悪い(ゴミの大量放棄や工業排水等)地域があり、浄水施設でも浄化しきれないことが挙げられます。

3. インフラの未整備

日本と比べて国土が広い国では水道設備を整備すると莫大なお金と時間がかかってしまい、仮に国中に水道管を通したとしても管理やメンテナンスをするのは困難であると考えられます。



今月の工事の様子

工事の状況

地盤掘削を行い、建物の基礎部を施工中です。



施工箇所掘削状況



施工箇所掘削状況

来月の工事情報

▷ 引き続き、建物の基礎部を施工予定です。

▷

▷

理水化学HPも
チェック!



小泉浄水場浄水施設整備工事の進捗状況についてお知らせします。工事中は近隣の皆様にご迷惑をおかけしますが、ご理解ご協力をお願いいたします。

